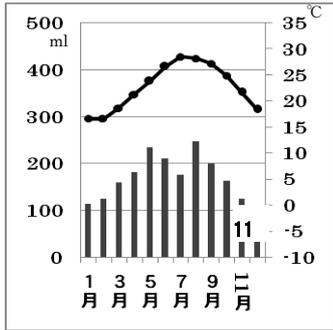


小学校5年社会

組 番 氏名

1

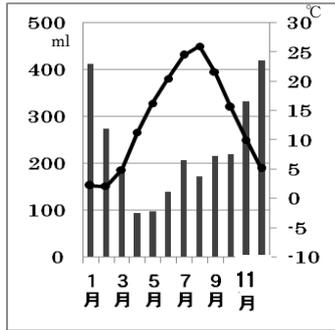
次のそれぞれのグラフについて、()の中にあてはまる地域を下の地図のア～カから選んで記号を書きなさい。また []の中には、あてはまる言葉を []の中から選んで書きなさい。



()

[] の気候

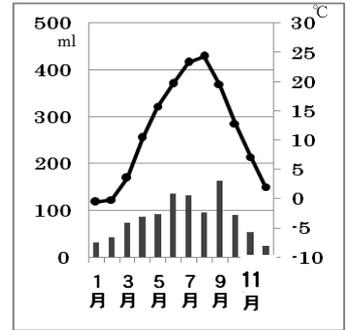
夏は長く雨が多い。台風も多い。冬はあたたかい。



()

[] の気候

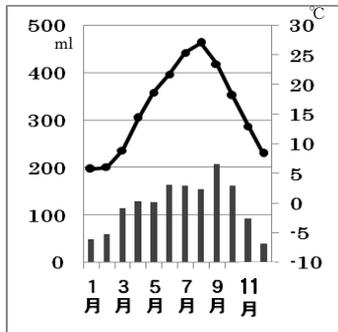
夏の気温は太平洋側と同じくらい。冬に雪が多い。



()

[] の気候

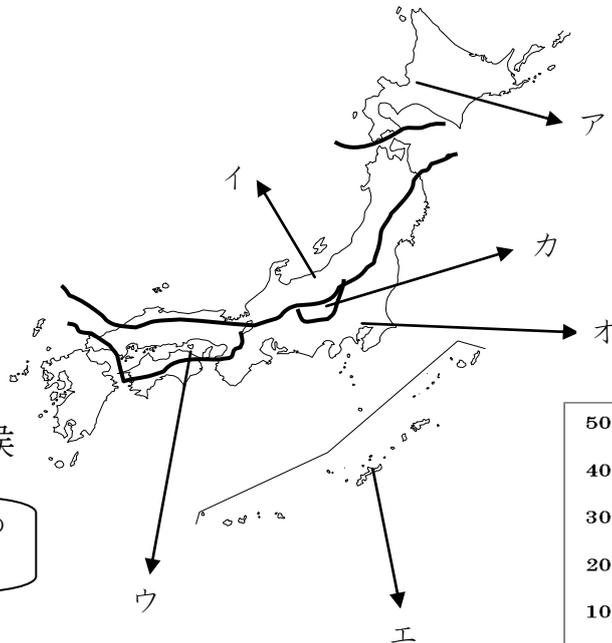
1年を通して降水量が少ない。夏と冬の気温の差が大きい。



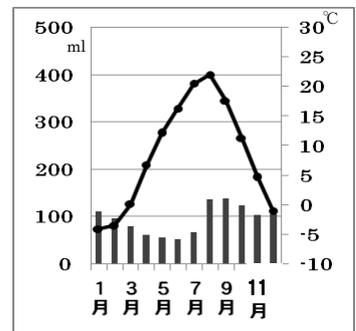
()

[] の気候

夏に雨が多く、つゆや秋の長雨ははっきりしている。



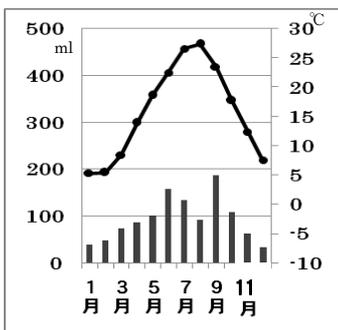
- ・太平洋側
- ・日本海側
- ・瀬戸内海
- ・北海道
- ・中央高地
- ・南西諸島



()

[] の気候

冬が長く、寒さがきびしい。降水量は他の地いきより少ない。



()

[] の気候

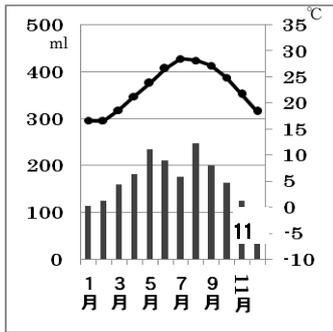
太平洋側の気候にているが、降水量がやや少ない。

小学校5年社会

組 番 氏名

1

次のそれぞれのグラフについて、()の中にあてはまる地域を下の地図のア～カから選んで記号を書きなさい。また []の中には、あてはまる言葉を []の中から選んで書きなさい。

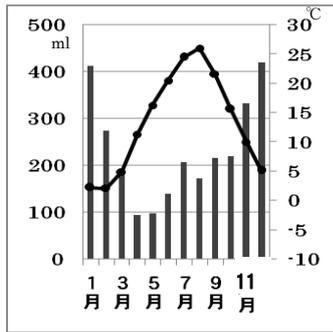


(エ)

南西諸島

の気候

夏は長く雨が多い。台風も多い。冬はあたたかい。

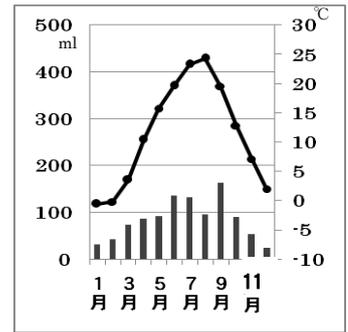


(イ)

日本海側

の気候

夏の気温は太平洋側と同じくらい。冬に雪が多い。

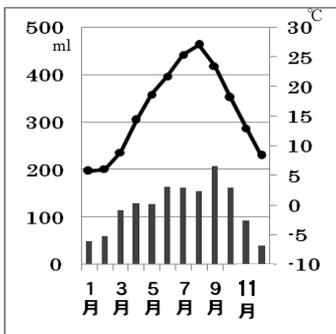


(カ)

中央高地

の気候

1年を通して降水量が少ない。夏と冬の気温の差が大きい。

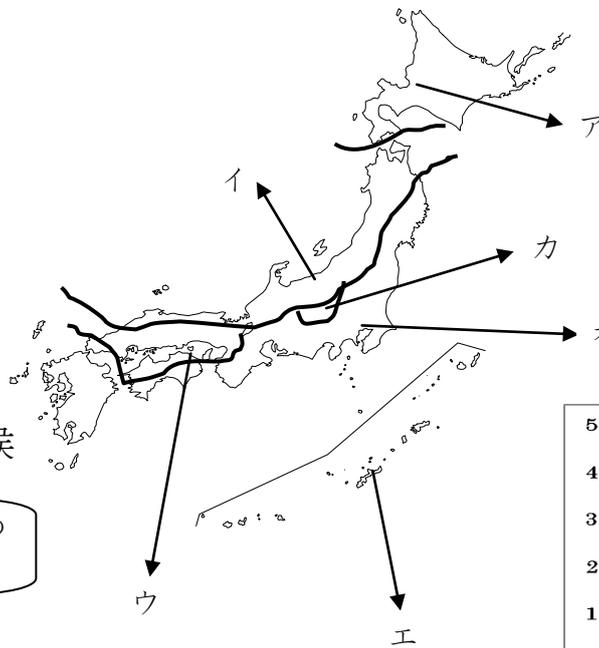


(オ)

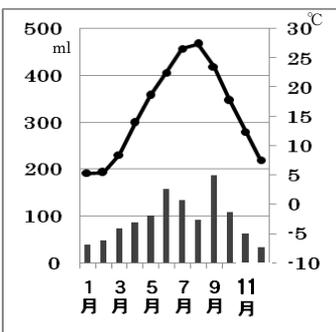
太平洋側

の気候

夏に雨が多く、つゆや秋の長雨ははっきりしている。



- ・太平洋側
- ・日本海側
- ・瀬戸内海
- ・北海道
- ・中央高地
- ・南西諸島

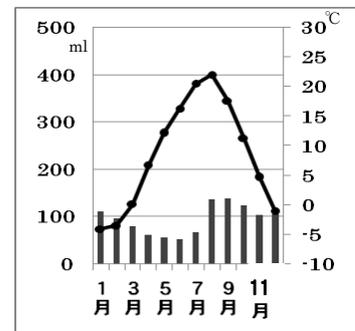


(ウ)

瀬戸内海

の気候

太平洋側の気候ににているが、降水量がやや少ない。



(ア)

北海道

の気候

冬が長く、寒さがきびしい。降水量は他の地いきより少ない。

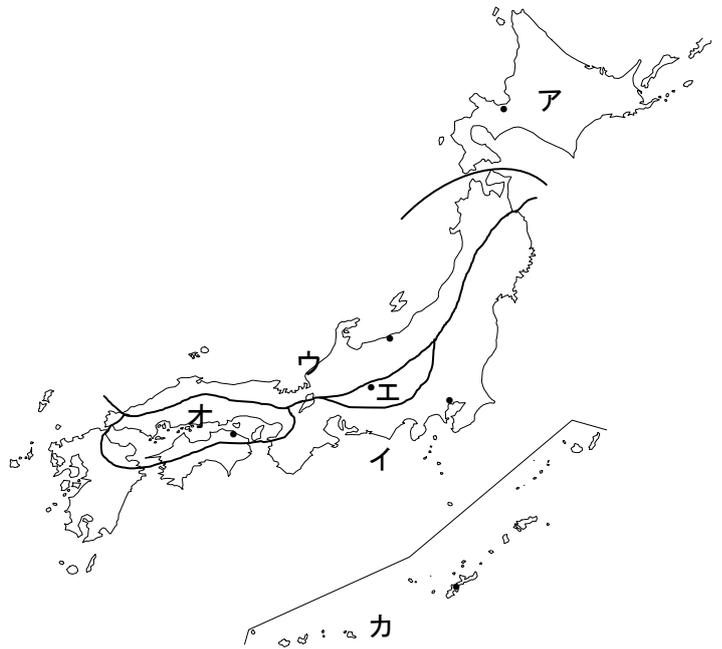
小学校5年社会

組 番 氏名

1

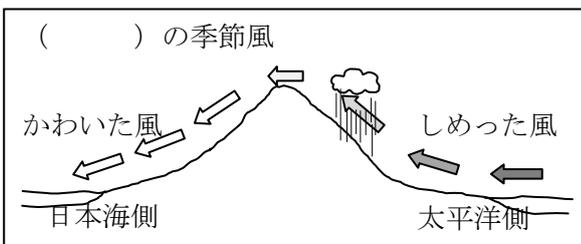
次の1～3は、地図中のア～カのどの地域の様子ですか。記号を下の（ ）の中に書きなさい。

1	<ul style="list-style-type: none"> 観光産業がさかん 昔からの伝統的<small>でんとうてき</small>なおどりエイサーが残っている。 130年前の王国の首里城<small>しゅりじょう</small>がある。 	答え ()
2	<ul style="list-style-type: none"> 夏や秋にキャベツの出荷量が多い。 冬のスキー場で、夏はハイキングを楽しむ人が多い。 	答え ()
3	<ul style="list-style-type: none"> 冬は校庭がスケートリンクになる。 雪を川に流して捨てるための流雪こうがある。 アイヌの人々が昔から住んできた。 	答え ()

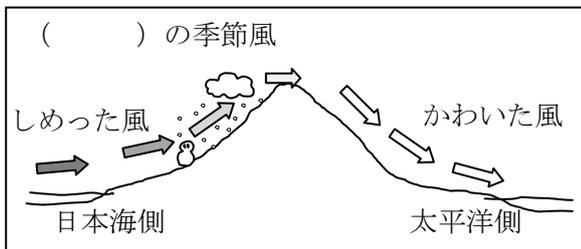


2

次の図の中の（ ）にあてはまる季節を書き、図と図の説明をしている文を線で結びましょう。



- 季節風が日本海側からふく。
- 日本海側は雪が多い。



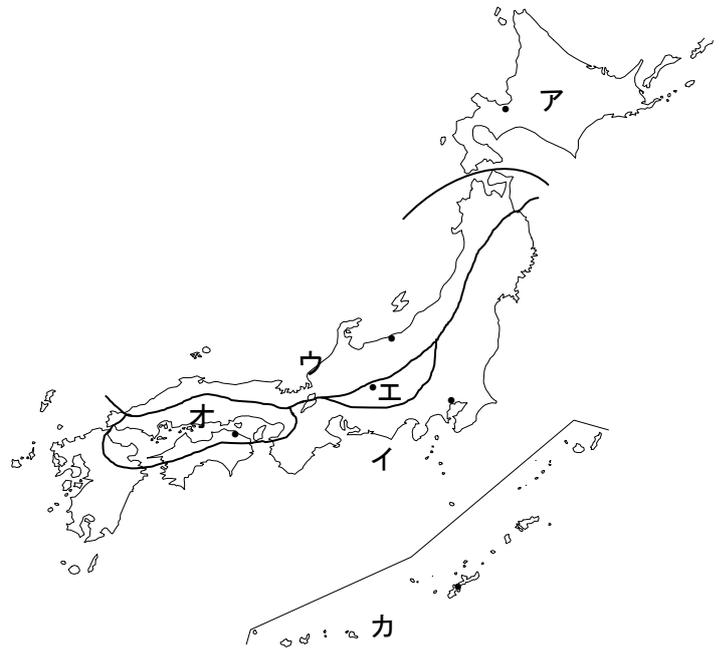
- 季節風が太平洋側からふく。
- 太平洋側は雨が多い。

小学校5年社会

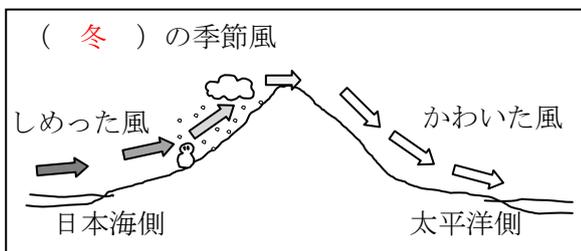
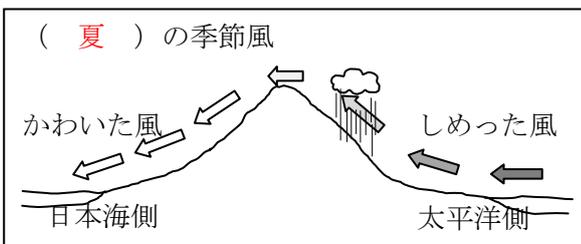
組 番 氏名

1 次の1～3は、地図中のア～カのどの地域の様子ですか。記号を下の（ ）の中に書きなさい。

1	<ul style="list-style-type: none"> 観光産業がさかん 昔からの伝統的<small>でんとうてき</small>なおどりエイサーが残っている。 130年前の王国の首里城<small>しゅりじょう</small>がある。 	<p>答え</p> <p>(カ)</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> 夏や秋にキャベツの出荷量が多い。 冬のスキー場で、夏はハイキングを楽しむ人が多い。 	<p>答え</p> <p>(エ)</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> 冬は校庭がスケートリンクになる。 雪を川に流して捨てるための流雪<small>りゅうせき</small>こうがある。 アイヌの人々が昔から住んできた。 	<p>答え</p> <p>(ア)</p>



2 次の図の中の（ ）にあてはまる季節を書き、図と図の説明をしている文を線で結びましょう。



- 季節風が日本海側からふく。
- 日本海側は雪が多い。

- 季節風が太平洋側からふく。
- 太平洋側は雨が多い。

小学校5年社会

組 番 氏名

1

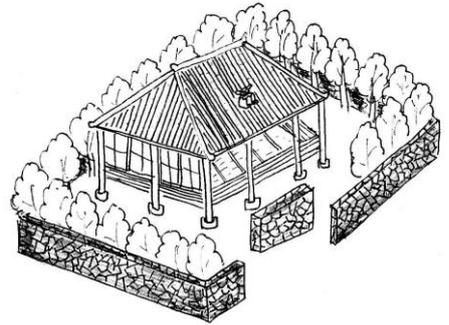
次の文の()に、あてはまる言葉を、 から選んで入れましょう。

おきなわ
 沖縄県は、()が通る回数が多いため、家には()をへらしたり、暑さをしのぐために次のようなくふうがされています。

昔は、()で屋根がわらをかためたり、()として家の周りに木を植えたり石垣がきでかこんだりしている。また、高い()や湿度をしのぐため、風通しをよくするために家の戸口を()し、日かげをつくるためのきを長くしている。

今は、屋根が()で、()づくりの家が多い。

沖縄県は、雨は多いが川やダムが少ないため貯水ちよすいできず、()にそなえて()を設置せっちしている家が多い。



気温 水不足 しっくい 平ら 防風林 きゅうすい 給水タンク ひがい 被害 台風
 コンクリート 広く

2

次の文の()に、あてはまる言葉を、 から選んで入れましょう。

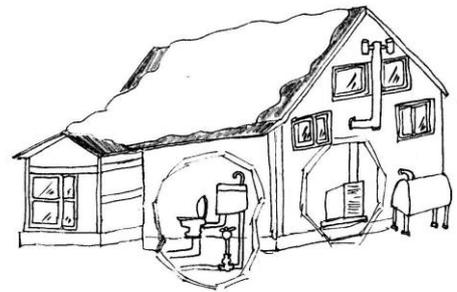
北海道の家は、1月や2月の気温が1日中0度以下になるため、寒さをふせぐために次のようなくふうがされています。

げんかん
 玄関()を作ったり、まどを()にしたり、かべには()をたくさん入れたりして、家の中のあたたかい空気が外に出ない工夫をしている。

水道管かんは、()のため、地下深くにうめて、不凍栓ふとうせんをつけている。

家の暖房のために、大きな()をそなえている。

()がふるため、屋根の傾斜けいしゃを()にしたり、屋根を()で作ったりして、積もりにくくする工夫をしている。



だんねつざい 断熱材 フード 雪 トタン
 急 二重 とうゆ 灯油タンク とうけつぼうし 凍結防止

小学校5年社会

組 番 氏名

1

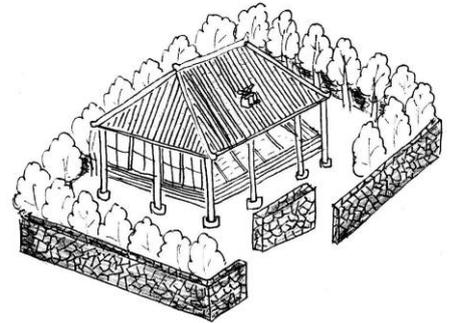
次の文の（ ）に、あてはまる言葉を、 から選んで入れましょう。

おきなわ 沖縄県は、（ 台風 ）が通る回数が多いため、家には（ 被害 ）をへらしたり、暑さをしのぐために次のようなくふうがされています。

昔は、（ しっくい ）で屋根がわらをかためたり、（ 防風林 ）として家の周りに木を植えたり石垣でかこんだりしている。また、高い（ 気温 ）や湿度をしのぐため、風通しをよくするために家の戸口を（ 広く ）し、日かげをつくるためのきを長くしている。

今は、屋根が（ 平ら ）で、（ コンクリート ）づくりの家が多い。

沖縄県は、雨は多いが川やダムが少ないため貯水できず、（ 水不足 ）にそなえて（ 給水タンク ）を設置している家が多い。



気温 水不足 しっくい 平ら 防風林 給水タンク 被害 台風
コンクリート 広く

2

次の文の（ ）に、あてはまる言葉を、 から選んで入れましょう。

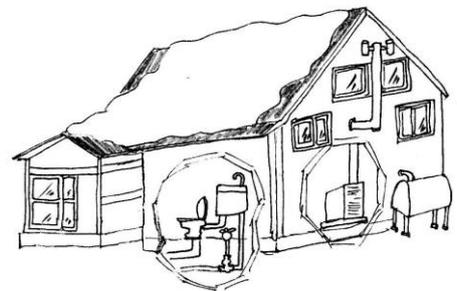
北海道の家は、1月や2月の気温が1日中0度以下になるため、寒さをふせぐために次のようなくふうがされています。

げんかん 玄関（ フード ）を作ったり、まどを（ 二重 ）にしたり、かべには（ 断熱材 ）をたくさん入れたりして、家の中のあたたかい空気が外に出ない工夫をしている。

かん 水道管は、（ 凍結防止 ）のため、地下深くにうめて、ふとうせん 不凍栓をつけている。

たんぼう 家の暖房のために、大きな（ 灯油タンク ）をそなえている。

（ 雪 ）がふるため、屋根の傾斜を（ 急 ）にしたり、屋根を（ トタン ）で作ったりして、積もりにくくする工夫をしている。



だんねつざい 断熱材 フード 雪 トタン
とうゆ 急 二重 灯油タンク とうけつぼうし 凍結防止

小学校5年社会

組 番 氏名

1

次の文は、あたたかい^{おきなわ}沖縄と寒さのきびしい^{とから}十勝地方のことについて書かれています。()に、あてはまる言葉を下から選んで入れましょう。

《あたたかい沖縄》

さとうきびは、強い()や、()に強く、あたたかい^{きこう}気候に合っているので、沖縄では、昔からつくられてきました。今でも県の()分の1の畑でつくられており、作付面積がもっとも多い作物です。

沖縄県では、()でもあたたかい()を生かした()^{さいばい}栽培・()栽培を行い、しゅんの時期をずらした時期に出荷して、より高い()で売ることができます。ほかの産地の出荷の少ない時期に出荷できる()は、沖縄県の花づくりの中心です。

《寒さのきびしい十勝地方》

冬の寒さのきびしい十勝地方では、夏のすずしい気候を生かして、()、()、あずき、てんさい、()などの作物を^{じゅん}順にちがう畑で育てる()をしています。

十勝地方の農家は、全国の農家の平均と比べて、20倍以上の広さです。畑の規模の大きい十勝地方では、()の機械を使って作業が行われています。

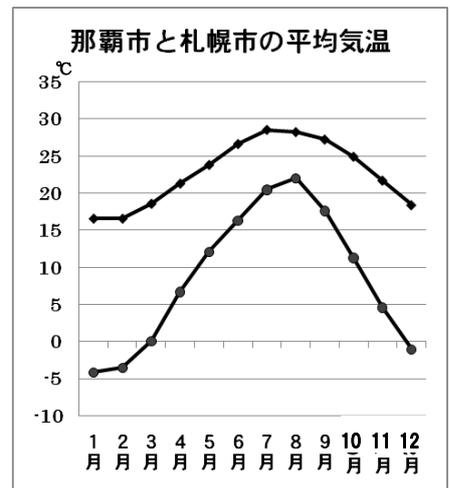
	畑①	畑②	畑③
1年目			
2年目			
3年目			

スイートコーン	風	気候	冬	^{よくせい} 抑制	^{ねだん} 値段	きく	いつ
じゃがいも	^{そくせい} 促成	大型	3	さとうきび	日差し	米	
中型	小麦	^{りんさく} 輪作	6				

2

右のグラフを見て、次の文に数字を入れましょう。

- 二つの市の平均気温の差が一番大きいのは、()月で、その差は約()度です。
- 札幌市では、平均気温が、0℃未満になるのは、()か月あります。
- 札幌市の6月とほぼ同じ気温になるのは、那覇市では()月と()月です。



小学校5年社会

組 番 氏名

1

次の文は、あたたかい^{おきなわ}沖縄と寒さのきびしい^{とから}十勝地方のことについて書かれています。()に、あてはまる言葉を下から選んで入れましょう。

《あたたかい沖縄》

さとうきびは、強い(風)や、(日差し)に強く、あたたかい^{きこう}気候に合っているので、沖縄では、昔からつくられてきました。今でも県の(3)分の1の畑でつくられており、作付面積がもっとも多い作物です。

沖縄県では、(冬)でもあたたかい(気候)を生かした(促成^{そくせい})栽培^{さいばい}・(抑制^{よくせい})栽培を行い、しゅんの時期をずらした時期に出荷して、より高い(値段)で売ることができます。ほかの産地の出荷の少ない時期に出荷できる(きく)は、沖縄県の花づくりの中心です。

《寒さのきびしい十勝地方》

冬の寒さのきびしい十勝地方では、夏のすずしい気候を生かして、(じゃがいも)、(スイートコーン)、あずき、てんさい、(小麦)などの作物を^{じゅん}順にちがう畑で育てる(輪作)をしています。

	畑①	畑②	畑③
1年目			
2年目			
3年目			

十勝地方の農家は、全国の農家の平均^{へいきん}と比べて、20倍以上の広さです。畑の規模の大きい十勝地方では、(大型)の機械を使って作業が行われています。

スイートコーン	風	気候	冬	抑制 ^{よくせい}	値段 ^{ねだん}	きく	いつ
じゃがいも	促成 ^{そくせい}	大型	3	さとうきび		日差し	米
中型	小麦	輪作 ^{りんさく}	6				

2

右のグラフを見て、次の文に数字を入れましょう。

- (2) 二つの市の平均気温の差が一番大きいのは、(1)月で、その差は約(21)度です。(20、22も可)
- (2) 札幌市^{さっぽろ}では、平均気温が、0℃未満になるのは、(3)か月あります。
- (3) 札幌市の6月とほぼ同じ気温になるのは、那覇市^{なは}では(1)月と(2)月です。

